

天若湖・秋の空気を満喫しませんか!!!



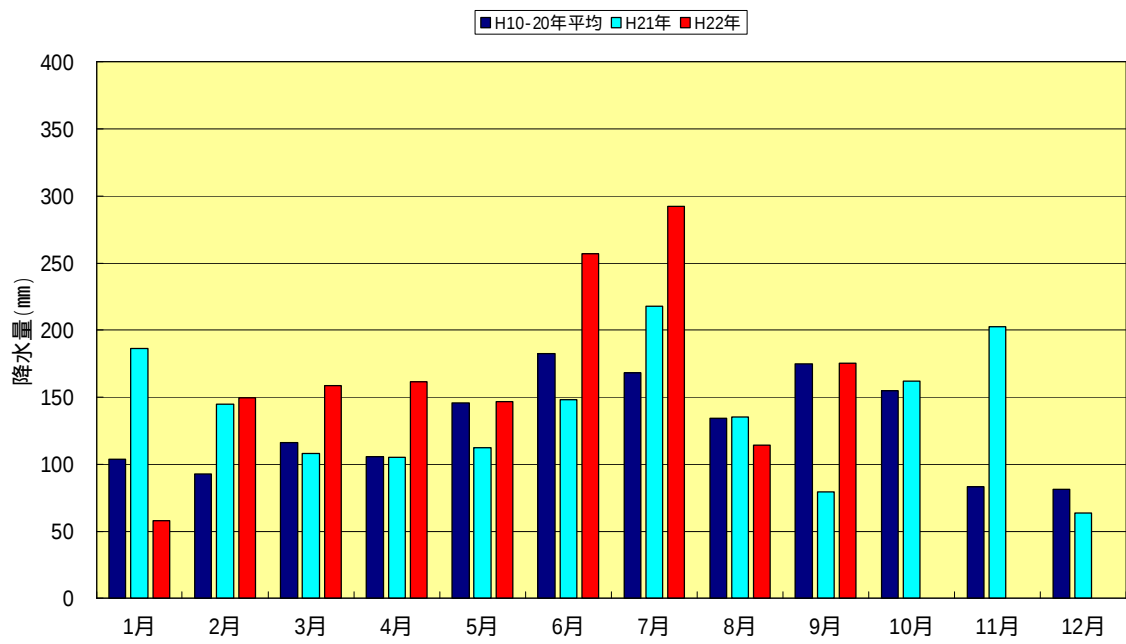
天若湖に秋の空・・・貯水位は洪水貯留準備水位 49 cm (EL178.01m)

近畿地方では、平年より 2 日早い 7 月 17 日に梅雨明けしました。その後は、気象庁が「異常気象」と発表した酷暑の夏がはじまりました。日吉ダム周辺においても、8 月下旬から 9 月中旬にかけて暑い日が続き、日吉ダムでは 8/22 にこの夏の最高気温 36.2 を記録しました。9/18 以降ようやく平均気温も 25 を割るようになり、季節は夏から秋に変わりました。

日吉ダム流域の降水量は、7 月は多めでした。7 月 14 日～15 日にはゲリラ豪雨があり、日吉ダムが管理を開始してから第 2 位の流入量 (698m³/s) を記録し、日吉ダムは洪水調節を行いました。その後一気に梅雨明け、暑い夏の始まりでした。日吉ダムの貯水位は、梅雨で降った雨が流域を涵養したおかげでその後は比較的高い状態で推移し、8 月に入り低下した貯水位もお盆前に降った雨で回復しました。しかし 8 月下旬以降は雨が少なく、日吉ダム補給の増加に伴いダムの貯水率は 9/16 に 56.2% に下がりました。幸い、その頃から周期的に低気圧が日本列島を通過して雨を降らせる気候に変わり、9 月末のまとまった雨により日吉ダムは満水 (洪水期の) になりました。

今年は、福井県に上陸後に静岡県に抜けた珍しいコースを通った台風もありましたが、本格的な大型台風はまだ日本列島には来ておりません。台風シーズンは 10 月いっぱい、もうしばらくは用心する必要があります。

月降水量(日吉ダム流域平均)



気温(日吉ダム)

